



聴解を習得につなげる

### 教室活動

国際交流基金日本語国際センター  
横山 紀子



## 今日の研修会の進め方

- (1) 言語習得において聞くことが果たす役割  
「インプット仮説」「アウトプット仮説」
- (2) 日常生活の聴解  
聴解ストラテジーの重要性
- (3) 聴解ストラテジーを導入した活動  
「予測」「推測」「質問」のストラテジー
- (4) 学びを検証する研究例の紹介
- (5) 聴解を習得につなげる活動
- (6) 『まるごと』における聞くことの学習

2

## インプット仮説 (Krashen 1985)

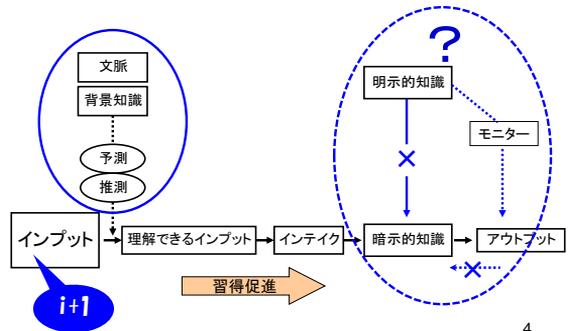
人が言語を学ぶ方法は主にメッセージの意味を理解することによってである。

「理解できるインプット」を得ることが習得の最大の条件である。

### 「i+1」のインプット

3

## インプット仮説

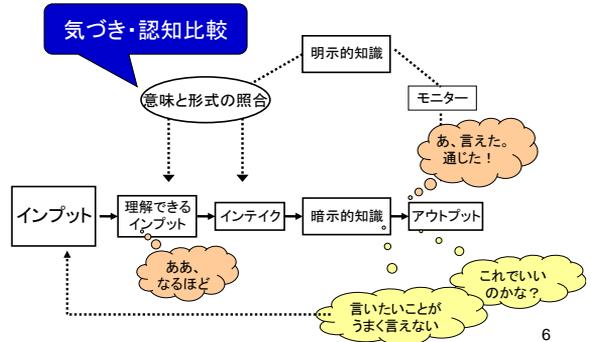


4

## アウトプット仮説 (Swain 1985, 1995)

「理解できるインプット」は習得にとって必要だが十分ではない。アウトプットには、「気づき」や「認知比較」を促す機能があり、習得にとって大きな役割を果たす。

## 「アウトプット仮説」



5

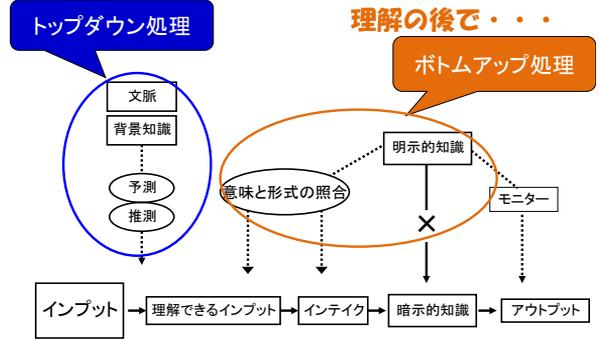
6

- (1)まず、物語を聞いてください。
- (2)次に、物語を自分のことばで話してください
- (3)最後に、もう一度物語を聞いて、自分が使わなかった表現を確認してください。



7

### 理解の理論的モデル



8

× 言語形式を学習してから聴解  
終始ボトムアップ中心

○ 聴解を通して言語形式を習得  
トップダウンによる理解の後で  
ボトムアップによる習得へ

9

### 日常生活の聴解(1)

資料p.1の【質問】を見てください。  
郵便局の会話で起こる(ア)~(キ)は、日常生活の聴解(1)~(7)のどれに当たりますか。

10

### 日常生活の聴解(2)

- ① 対面聴解が多い
- ② 「話す」「読む」「書く」など他の技能と一緒に使うことが多い
- ③ 知らないことばや聞き取れないことばがある

→聴解指導には、①②③を取り入れて、  
ストラテジーを練習しよう。

11

### 聴解のストラテジー

- (1) 目的を持って、必要な情報を選別しながら聞く
- (2) 聞きながら想像したり、先を予測したりする
- (3) 聞いた内容を自分の背景知識や経験と照合する
- (4) 知らない言葉や聞き取れない部分がある
- (5) 理解できないことは質問したり推測したりする
- (6) 聞くことから言葉を学習する
- (7) 聞いた内容についてコメントするなど反応する

★必要なことが理解できているかどうかモニターする

12

## 「予測」のストラテジー①

## 質問を作りましょう

【質問】これから台風について報道するニュースを聞きます。聞く前に、あなたがニュースについて知りたいと思うことを質問の形で書き出してください。(トラック9)

例: 台風はどこで発生して、いまどこにありますか。

13

## 「予測」のストラテジー②

## 予測聞き

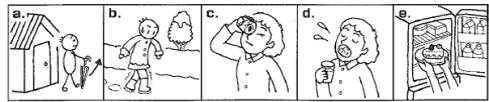
【質問】テキスト(トラック10~14)をチャイム音のところで区切りながら聞いて、「この先どんな話になると思うか」予測してください。

14

## 「予測」のストラテジー③

『みんなの日本語: 聴解タスク25』に「予測」のピア活動を導入する

第44課 4. 天気予報を聞いて、どうしますか。

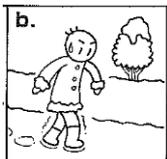


例 ( b )

1.( ) 2.( ) 3.( )

16

- Q1: 天気予報ではどんなアドバイスがあると思いますか。  
Q2: どうしてそのアドバイスがあると思いますか。  
Q3: あなただったら、このアドバイスを聞いてどうしますか。



17

## 予測・推測による仮説検証型聴解の

## 研究例1 過程をピア会話により可視化

シヨリナ, ダリヤグル(2008)「ピア学習による仮説検証型聴解授業の試みーカザフ民族大学を例にー」『日本語文化研究会論集』第4号

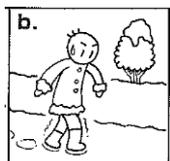
<http://www3.grips.ac.jp/~jlc/jlc/ronshu2008.html>

- ①教師は問いとイラストを見せてトピックを紹介。
- ②学習者はグループで、聞く前の予測(仮説0)、1回聞いた後の理解(仮説1)、...理解達成まで続ける。

『みんなの日本語』の例参照

18

- Q1: 天気予報では  
どんなアドバイスがあると思いますか。  
Q2: どうしてそのアドバイスがあると思いますか。  
Q3: あなただったら、このアドバイスを聞いて  
どうしますか。



19

## 研究課題:

- (1) 学習者はどのような過程で理解を達成したか  
(2) 学習者の理解過程を支援する教師の役割とは

研究例1

データ: ①グループ活動の録音、②ワークシート  
③フォローアップインタビュー

- 学習者は日本語のレベルに関わらず、背景知識と言語知識を活発に活用し、わからないことを推測しながらさまざまな仮説を立てた。
- 学習者が相互のストラテジーの使い方を学ぶ機会となった。
- 教師の発話が減少し、教師は学習者の自律的な理解達成を支援する役割を果たした。

20

## 「推測」のストラテジー① 未習語の推測

【質問】テキストのピンク色の語が未習だとします。これらの未習語の中で文脈からの推測が可能な語はどれですか。テキストを聞く前に意味を確認しておいたほうがいい語はどれですか。また、それはなぜですか。(トラック17)

21

現代は**ストレス**の多い社会だといわれますが、**ストレス**の感じ方は人によって違うようです。どんな人にも、その人によって**ストレス**になることと、それほどでもないことがあるようです。

たとえば、勉強に**打ち込んで**、一生懸命がんばっている「勉強中心型」の人は、少しぐらい人間関係でいやなことがあっても**耐える**ことができますが、試験に失敗すると、とてもつらくなります。

いろいろな人と親しくつきあって、友だちがたくさんいる「人間中心型」の人は、試験に少し失敗しても、**あんがい**平気ですが、友だちとの関係がうまくいかなくなると、**落ち込んで**しまいます。

22

## 「推測」のストラテジー② 声のクローズ

【質問】テキスト(トラック18)には、音が消えている部分があります。1度目は、全体の流れに注目して聞いてください。2度目は、チャイム音のところでCDを止め、(1)~(3)の空白部分の具体的な意味を推測して、下に書いてください。

- (1) \_\_\_\_\_ ました (2) \_\_\_\_\_ ました  
(3) \_\_\_\_\_ ました

23

研究例2

## 「声のクローズ」を導入し 広範囲モニターによる推測力を養成

杜艶(2009)「聴解授業における推測ストラテジー指導の試み—『声のクローズ』の活動を通して—」『日本語文化研究会論集』第5号

<http://www3.grips.ac.jp/~jlc/jlc/ronshu2009.html>

- ① 全7回の授業のうち初回と最終回はグループワークをせずに、個人作業のみとし、初回と最終回の推測正答率を比較。
- ② 第2回~第6回は、グループでお互いの推測結果と推測の手がかりについて話し合い。

24

川崎市に住んでいる中村さんの家のポストに**名前の書いてない封筒が入っていました。**

**その封筒を開けると、便箋1枚の手紙と1万円札2枚が出てきました。**手紙にはこう書いてありました。

「**ぼくがお宅のバイクからヘルメットを盗みました。**警察につかまって、もう二度とこんなことをしてはいけな**いと反省しました。お詫びに、ぼくがアルバイトをしたためたお金を**ます。少ないお金ですが、どうか受け取ってください。大変ご迷惑をおかけしました。」

.....(続)

25

#### 研究課題：

研究例2

- (1) 指導前後の正答率に変化があるか。
- (2) 指導前後の正答に用いられた手がかりに変化があるか。
- (3) 学習者グループでの推測をめぐる話し合いは個人の推測力の向上に貢献するか。

データ：①推測結果と手がかりを記入するシート  
②グループによる話し合いの録音

- 指導後の学習者は効果的な推測ができるようになった。
- 指導後の学習者は推測におけるモニターの範囲が広がった。
- 学習者グループでの推測をめぐる話し合いは個人の推測力の向上に貢献した。

26

## 「推測」のストラテジー③

### 片側だけの会話

- (1) まず1回通して聞いて、どんなことを質問していたか考えを出し合ってください。
- (2) 2回目は、チャイム音のところでCDを止めて、消えていた(直前の)Bのせりふを言ってみてください。
- (3) 次は、スクリプトを見て、空白になっているBのせりふを書いてください。
- (4) 完全な録音を聞き、あなたが書いたせりふと実際のせりふを比べてください。

27

## 「質問」のストラテジー①

### 質問タイム

【質問】テキスト(トラック36～44)をチャイム音のところで区切りながら聞き、「質問タイム」を設けます。学習者には、わからないことばや聞き取れないところがあってもがまんして聞き、「質問タイム」では積極的に質問するように支持します。あなたの学習者だったら、どんな質問が出ると思いますか。

28

研究例3

### 「質問タイム」の質問により 学習者の理解達成過程を可視化

王路(2008)『「モニター」ストラテジー指導を初級聴解授業に取り入れる試み—質問の活動を通して—』『日本語文化研究会論集』第4号

<http://www3.grips.ac.jp/~jlc/jlc/ronshu2008.html>

- ① 多人数クラス(60名)であることから、テキストを聞いて質問を言う代わりに「質問シート」に記入。個人の質問をグループで共有し、グループの質問を発表。
- ② 上記①で考えた質問の答を検証する目的でもう一度テキストを聞く。・・・①②のプロセスを繰り返す。

29

研究例3

#### 研究課題：

- (1) 指導前には学習者はどのような質問をしているか。
- (2) 指導を通して学習者の質問はどのように変わるか。

データ：①「質問シート」に書かれた質問  
②グループによる話し合いの録音

- 指導前の学習者の質問は、「言語」に関するもの3割、「内容」に関するもの7割。局所的モニターによる質問がほとんど。
- 指導最終回の学習者の質問は、ほとんど全てが「内容」に関するもの。局所的モニターは減り、広範囲モニターに基づく質問が増加。

30

### 聴解を習得につなげる

「言語」の質問例:

- スペース・・・は何ですか
- 日本の友達と・・・の次は何ですか。

「内容」の質問例:

- スペース・・・は乗り物ですか
- 友達と何をしましたか。

テキスト中の未習の単語や表現については、文脈・場面の情報や背景知識を使って推測できる場合が多いので、テキスト理解ができた時点では、それらの単語や表現はすでに「未習」ではありません。でも、そのままではすぐに忘れてしまう可能性も高いので、この機会におぼえてほしい単語や表現については、**聞いた後の学習(ボトムアップ処理)を通して学習を強化し、習得につなげます。**

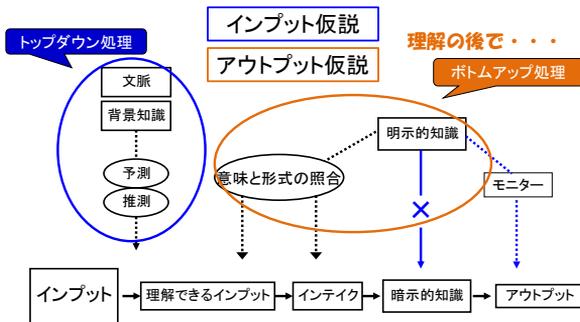
### 聴解を習得につなげる ～聞いた後の活動として～

- ①スクリプトの空白うめ
- ②ロールプレイ
- ③再話
- ④シャドーイング

### スクリプトのどこに空白を作ったら 効果的でしょうか？

昔々、あるところに、貧乏なおじいさんとおばあさんがいました。おじいさんは、毎日あみがさを作って町で売 。ある年のおおみそかにおじいさんはあみがさを五つ売 ました。出かける前におばあさんに言いました。「かさを売って、お正月のもちを買 よ。」それを聞いて、おばあさんは「じゃあ、まっています。いってらっしゃい。」と言いました。  
.....

### 理解の理論的モデル

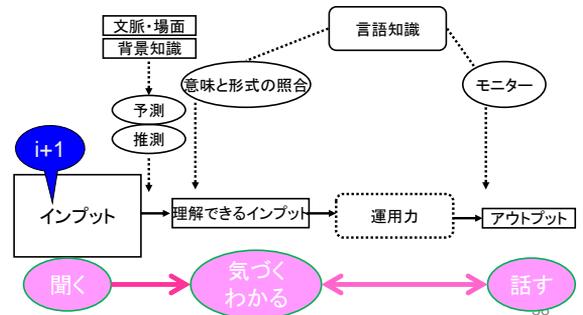


### JF日本語教育スタンダード準拠教材 『まるごと 日本のことばと文化』





『まるごと』が提案する学習



聴解のための教材・参考書

- 横山 紀子(2008)国際交流基金日本語教授法シリーズ5『聞くことを教える』 ひつじ書房
- 横山 紀子・福永由佳・森篤嗣・王璐・シヨリナ, ダリヤグル(2009)「ピア・リスニングの試み: 海外の日本語教育における課題解決の視点から」『日本語教育』第141号 日本語教育学会 pp.79-89
- Rost, Michael(1991) Listening in Action. New York : Prentice Hall